

伊丹市ボートレース事業局財務・税務アドバイザー業務
プロポーザル実施要領

令和 5 年 1 月

伊丹市ボートレース事業局

1. 趣旨

この実施要領は、伊丹市ボートレース事業局財務・税務アドバイザリー業務の実施にあたり、伊丹市ボートレース事業局（以下「本局」という。）が実施する公募型プロポーザル（以下「本プロポーザル」という。）に参加しようとする者（以下「参加者」という。）が熟知し、かつ遵守しなければならない一般的事項を明らかにするものである。

2. 本プロポーザルの目的

伊丹市モーターボート競走事業会計において、正確性・順法性をより高めた事業運営を行うため、業務経験等を評価して選定する公募型プロポーザル方式を採用し、総合的な評価を行う。

3. 委託概要

(1) 委託名

伊丹市ボートレース事業局財務・税務アドバイザリー業務

(2) 履行場所

尼崎市水明町199-1

(3) 履行期間

契約締結日から令和 6 年 3 月 31 日まで

(4) 業務内容

別紙「伊丹市ボートレース事業局財務・税務アドバイザリー業務仕様書」のとおり

(5) 提案上限額

総額 金 891,000 円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

4. 参加資格要件

参加者は、次の全ての要件を満たしていること。

- (1) 税理士資格を有すること。
- (2) 地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167 条の 4 の規定に該当しないこと。
- (3) 会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)に基づく更生手続開始の申立て、又は民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)に基づく再生手続開始の申立てがなされていないこと。
- (4) 伊丹市ボートレース事業局入札参加資格制限基準に基づく入札参加資格制限又は伊丹市ボートレース事業局入札参加停止基準に基づく入札参加停止措置を受けていないこと。令和 4 年度伊丹市入札参加資格者名簿に登録されていないものについては、伊丹市ボートレース事業局入札参加資格制限基準又は伊丹市ボートレース事業局入札参加停止基準に抵触していないこと。
- (5) 国税又は地方税を滞納していないこと。
- (6) 伊丹市暴力団排除条例第 2 条第 1 号に規定する暴力団及び同条第 2 号に規定する暴

力団員並びに同条第 3 号に規定する暴力団員密接関係者でないこと。

5. 参加者の受付

参加者は、次の手続きにより申込みこと。

(1) 提出書類

- ① 参加表明書兼誓約書(様式 1)
- ② 会社概要(様式 2)
- ③ 税理士資格を証明する書類
- ④ 最新年度の納税証明書(法人の場合は様式その 3 の 3・「法人税」及び「消費税及び地方消費税」とし、個人の場合は様式その 3 の 2 とし、それぞれについて、未納税額のない証明用で発行日から 3 ヶ月以内のもの)
- ⑤ 履歴事項全部証明書(法人の場合。発行日から 3 ヶ月以内のもの)
- ⑥ 審査結果通知用封筒 1 枚(長形 3 号、送付先を記載し、84 円切手を貼付したもの)

(2) 提出部数

1 部

(3) 提出期間

令和 5 年 1 月 24 日(火)から令和 5 年 2 月 10 日(金)午後 1 時までに、必着とする。

(4) 提出方法

郵送(簡易書留郵便)又は持参(土曜・日曜・祝祭日を除く。2 月 10 日を除き、午前 9 時から午後 5 時まで)によること。

(5) 提出先

〒660-0082 兵庫県尼崎市水明町 199-1

伊丹市ボートレース事業局 総務課 宛

(6) 書類様式

- ① 各様式は、本局のホームページからダウンロードすること。
- ② 書類の作成にあたっては、伊丹市ボートレース事業局財務・税務アドバイザリー業務企画提案書等作成要領に沿って提出すること。
- ③ 書類作成費用は参加者の負担とし、提出された書類は返却しない。

(7) 参加資格要件の審査

(1)③で要求する、税理士資格を証明する書類のみで判断することとし、税理士資格を有することが証明された者に対し、令和 5 年 2 月 13 日(月)に、「参加資格要件に係る審査結果 兼 実績調書等提出依頼通知書」を送付する。

6. 仕様書等に関する質疑及び回答

本プロポーザルに関する質問の内容は提案書等の提出書類又は本業務仕様書等業務実施内容に関する事項に限ることとし、評価及び審査に関する質問や提案内容に関する質問は

回答しない。

なお、質問の回答を受けて参加を辞退する場合は、「辞退届(様式任意)」を提出すること。
参加辞退の場合も、今後実施する本局プロポーザルへの参加制限などの不利益は生じない。

(1) 質疑書の記入事項及び留意点

- ① 質疑書には、参加者名を明記し、質疑の対象となる文書名、頁、該当項目等を記すこと。
- ② 質疑書には、意見等は記載しないこと。意見と判断される質疑には、回答しない。
- ③ 質疑事項の内容等に参加者を特定する、もしくは推測できる記載がある場合は、回答しない。
- ④ 所定様式以外で提出された質疑には、回答しない。

(2) 提出期間

令和 5 年 1 月 24 日(火)から令和 5 年 2 月 2 日(木)午後 1 時までに、必着とする。
締切以降の質疑は受け付けない。

(3) 提出方法

「仕様書等に関する質疑書(様式 3)」を電子メールの添付ファイルとして本局総務課メールアドレス (b-somu@city.itami.lg.jp) まで送信すること。その際、送信する電子メールの件名は「伊丹市ボートレース事業局財務・税務アドバイザー業務(質疑書)」とし、添付ファイル名は「〇〇(参加者名)(質疑書)」とすること。

(4) 回答期日及び方法

令和 5 年 2 月 6 日(月)午後 5 時までに、回答を本局のホームページに掲載する。

7. 実績調書等の作成及び提出

実績調書等は、次のとおり作成及び送付すること。

(1) 実績調書等の書式及び記載方法

様式任意とする。

(2) 見積書の書式及び記載方法

- ① 提案書に綴る見積書は、「見積書(様式 4)」を使用すること。
- ② 見積書の金額が提案上限額を超過した場合は、失格とする。

(3) 提出書類

- ① 実績調書一式(各実績を証明する書類の写し等も可能な範囲で添付すること。)
- ② 審査結果通知用封筒 1 枚(長形 3 号、送付先を記載し、84 円切手を貼付したもの)

(4) 提出部数

1 部

(5) 提出期間

令和 5 年 2 月 13 日(月)から令和 5 年 2 月 22 日(水)午後 1 時までに、必着とする。

(6) 提出方法

5(4)と同じ。

(7) 提出先

5(5)と同じ。

(8) 注意事項

- ① 提案書等の提出後の変更及び修正は認めない。
- ② 書類作成費用は提案者の負担とし、提出された書類は返却しない。

8. 審査

実績調書等の内容等について、審査を実施する。また、審査結果は次のとおり通知する。

(1) 審査内容

実績調書等の内容等のプレゼンテーション形式とする。

(2) 審査日程

令和5年2月27日(月)から令和5年3月7日(火)の間において、各参加業者と日程調整を行い決定する。

(3) 審査結果

「審査結果通知書」により通知する。

(4) 通知方法

令和5年3月17日(金)に発送する。

(5) 疑義申立

契約候補者（以下「候補者」という。）とならなかった提案者は、本局に対し、その理由について、令和5年3月24日(金)午後5時までに、書面により説明を求めることができる。(様式任意)

回答については令和5年3月31日(金)午後5時までに、書面により行う。

9. 審査基準

審査は、次の要領で行う。

(1) 審査方法

採点結果の合計点数が最も高かった者を候補者とする。ただし、複数の提案者の点数が同点1位となった場合は、抽選により候補者を決定する。

(2) 評価項目

本プロポーザルの評価項目は、別紙「伊丹市ボートレース事業局財務・税務アドバイザー業務における評価項目」を参照すること。

(3) 単独提案の場合

提案者が1者の場合も審査を行うこととし、本局の要求する基準(各評価者(5名)の点数を合計し、当該点数の合計点が250点以上)を満たしているときは候補者とする。

10. 辞退

参加者及び提案者は、本局へ「辞退届(様式任意)」を提出することにより随時本プロポーザルへの参加及び提案を辞退することができる。この場合、今後実施する本局プロポーザルへの参加制限などの不利益は生じない。

11. 失格事項

契約が成立するまでの間において、参加者、提案者及び候補者が次のいずれかに該当することとなった場合は、失格とする。

- (1) 参加資格要件を欠くこととなった場合
- (2) 経営状況が良好でないと判断された場合
- (3) 提出書類の内容に虚偽又は不正が認められた場合
- (4) 提出書類の提出方法、提出期限、提出様式等が本要領に適合しない場合
- (5) 見積書の金額が提案上限額を超過した場合
- (6) 本プロポーザルにおいて知り得た情報を漏洩した場合
- (7) 本局に不利益が生じる事態になった場合
- (8) その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある行為を行ったと認められる場合

12. 契約の締結

審査結果に従って、第 1 位の候補者から業務内容及び契約金額等について協議を行い、令和 5 年 4 月 1 日に随意契約の手続きを行うこととする。

ただし、この協議が不調に終わった場合は、候補者の決定を取り消し、次の順位の候補者と同様の協議を行うこととし、以下についても同様とする。

(1) 契約手続き

契約手続きは、伊丹市モーターボート競走事業の契約に関する規程において準用する伊丹市契約に関する規則に定めるところによる。

(2) 契約保証金

契約保証金は、伊丹市モーターボート競走事業の契約に関する規程において準用する伊丹市契約に関する規則第 24 条に基づき、契約金額の 100 分の 10 以上の金額とする。ただし、同規則第 25 条各号のいずれかに該当するときは、契約保証金の全部又は一部を免除することができる。

13. 留意事項

- (1) 所定の様式は、本局のホームページからダウンロードすること。
- (2) 本プロポーザルに係る書類の作成、提出及び調査に要する一切の費用は、参加者、提案者及び候補者の負担とする。

- (3) 提出期限後の書類等の差し替え及び再提出は認めない。
- (4) 提出された書類等は、返却しない。
- (5) 提出された書類等は、必要に応じて複製することがある。
- (6) 審査会における審査及び評価の結果については、本プロポーザルの手続きの完了後に本局のホームページで公表する。
- (7) 提出された書類等は、本プロポーザル以外の目的には使用しないが、伊丹市情報公開条例に基づく公開請求があった場合は、提案書等を含めすべて公開の対象文書となる。ただし、公開によりその者の権利、競争上の地位その他利益を害すると認められる情報は非公開となる場合があるため、この情報に該当すると考える部分がある場合は、あらかじめ文書により申し出ること（様式任意）。なお、本プロポーザルの候補者選定前において、候補者決定に影響が出るおそれのある情報については、契約締結後の公開とする。
- (8) 新型コロナウイルス感染症の拡大、自然災害等が発生した場合、本局の判断で本プロポーザルを中止や中断、延期することがある。

14. 公募スケジュール

日 程	内 容
令和 5 年 1 月 24 日(火)	参加募集の公告
令和 5 年 1 月 24 日(火)～令和 5 年 2 月 10 日(金)	応募の受付期間
令和 5 年 1 月 24 日(火)～令和 5 年 2 月 2 日(木)	仕様書等に関する質疑書の提出期間
令和 5 年 2 月 6 日(月)	仕様書等に関する質疑書の回答期日
令和 5 年 2 月 13 日(月)	参加資格要件に係る審査結果 兼 実績調書等提出依頼通知書の送付
令和 5 年 2 月 13 日(月)～令和 5 年 2 月 22 日(水)	提案書等の受付期間
令和 5 年 2 月 27 日(月)～令和 5 年 3 月 7 日(火)	プレゼン審査
令和 5 年 3 月 17 日(金)	最終審査結果通知
令和 5 年 3 月 24 日(金)	結果に対する疑義申立期間
令和 5 年 3 月 31 日(金)	疑義申立てに対する回答 ホームページにて選定結果の公表
令和 5 年 4 月 1 日 (土)	契約締結日